

第8回第5次焼津市総合計画策定市民会議における意見（要旨）

平成21年12月19日（土）に開催した第8回市民会議において、「土地利用の構想」の主に3つの項目について議論していただいた結果、次のような意見が出されました。

- 1 合併基本計画における「新市における土地利用の基本的な考え方」について
 - ・各々の基本的な考え方は賛成。
 - ・これらがすべて実現できれば、いいまちになると思う。
 - ・基本的には賛成だが、まちづくり目標は簡単な箇条書きにしてほしい。
 - ・人が暮らしやすい、集まりやすい土地利用であるべきだと思う。
 - ・「財政的自立、経済的に安定した市民生活を図るための土地利用」に関し、「…画一的な考え方に捉われない企業立地を進める土地利用を図ります。」という表現がわかりにくい。
 - ・市民生活の利便性を高め、安心して暮らせる空間を創出するための土地利用が必要。ただし、土地区画整理方式と都市機能集積方式は費用対効果を検証すると非効率であるので、「この2方式の多用は避けるべき」と追加してほしい。よりよい効果的方式として「コンクリートから人に転換した第三の事業方式を模索する」を追記してほしい。
 - ・空港依存効果は無いに等しいので、空港部分の記述を削除し、「総合病院を発展に利用する」を追記してほしい。

- 2 現行（旧市町）の土地利用構想の各ゾーン（市街地ゾーン、田園集落ゾーン、緑の自然ゾーンなど）における課題・問題点等について
 - ・必ずしも、ゾーンに振り分けなくてもいいのでは。バランスに欠けているのでは。
 - ・ゾーンに振り分けなくても、各コミュニティ単位でライフサイクル上必要なものが満たされるようにしてほしい。
 - ・市域でバランスを図るのでなく、小さい単位でバランスを図ってほしい。
 - ・新IC周辺は現状「田園集落ゾーン」だが、第3次では「工業集積ゾーン」などにしたほうがいい。
 - ・「にぎわい」エリアが3か所あるが、焼津港の魚、食を活かした活性化が必要。
 - ・教育・人材育成の点で、学校誘致や文化的活動をするゾーン（エリア）が必要ではないか。
 - ・150号等、幹線道路周辺の商業ゾーン（エリア）も必要。
 - ・市街地ゾーンにおける土地区画整理や都市機能集積は結果が伴わなかったといえるので、事業方式をより効果の見込める方式に変更、市街地ゾーンの線引きを再考するのいずれかの方式を選択して追記してほしい。

- 3 「工業系の土地利用を進める地域を拡大したい」という市の考え方について
 - ・基本的には賛成。
 - ただし、新IC周辺は良好な田園でもあるので一定程度にとどめるべき。

- ・自主財源確保、雇用推進に繋がるなら賛成である。ただ安易な工業団地造成は失敗してマイナスになることも心配されるので、慎重に行うべき。
- ・基本的には賛成である。世界情勢を考えると国内でなく海外に企業を置いた方がいいという考えもある。
- ・工業系を増やすのはいいが、富士山静岡空港などと連携を図り、観光地としての土地利用も必要。
- ・焼津市には田んぼが必要ないという考えの下、調整区域を市街化区域にし、市街化を進めるという考え方もありだと思ふ。
- ・第2東名の新ICを活かして、策牛、方の上地区と藤枝市横内地区と連携した工業地開発の可能性はないか。
- ・臨海工業地域としては大井川港周辺が向いている。
- ・工業地が住宅地の中にある傾向があるので、郊外に移す工夫ができないか。
- ・工業地帯をつくるのであれば、観光面の配慮も必要。
- ・企業誘致はどこでもいいわけではない。公害・環境に影響のない企業が理想で、水資源を活かした医薬品・食品関連の企業がいいのではないか。
- ・工業系より商業系がいい。食関連の企業進出が望ましい。
- ・人口減少や環境問題の顕在化、これまでの大量生産・大量消費型の社会が見直されつつあるなかで、工業系の土地利用を進めるという考え方は時代に逆行している。
- ・安全で質の高い日本の農産物を海外に輸出するなど農業ビジネスに力を入れるべきで、そのためにも農地を守るべきである。

4 その他の提案、要望等

- ・港が3つ存在するが、港自体を観光地とできないか。
- ・企業進出の際、焼津市に本社・本拠地を置くような仕組み、また企業の製品を地元が応援する仕組みができないか。
- ・焼津新港の未利用地を活用できないか（水際の利用）。深層水研究施設や競艇場等。
- ・大井川港をもっと活用すべき。伊豆との定期交流拡大や遊覧船等。
- ・漁港の規制緩和を図り、全国から愛好家が集まるような、利用の幅を拡大すべき。ヨットハーバー、プレジャーボート、釣り場整備等。
- ・ロープウェイ等高草山の観光開発、また、焼津漁港周辺の空き家の開発等ができないか。
- ・水族館等、観光客に見せるための施設が必要。
- ・静浜基地の航空祭を市と連携できないか。
- ・大井川河川敷を利用したマラソンコース整備ができないか。
- ・農地を維持管理するのはとても大変。草取りも自分の田んぼだけでなく、用排水路も行わなければならない。高齢化すると大変になる。行政でなんとかしてほしい。
- ・焼津市はいろいろいいものがあるが、使う人の立場になっていない。だから人が集まらない。施設をつくるのに中途半端。用宗の広野海岸公園など参考にしたらどうか。
- ・若者向けの店が少ない。魅力的な市になれない。
- ・小泉八雲記念館等、案内しにくい面があるので、観光の流れを意識したまちづくりが必要である。